



朝のリレー 前期中間 対策

名前

二年 組 番

Q、この詩の形式を漢字5文字で答えなさい。

口語自由詩

Q、詩を大きくわけたまとまりのことを何というか。漢字1文字で答えなさい。

連

Q、この詩はいくつの連からなるか。漢数字で答えなさい。

二

【解説】「ぼくらは朝をリレーするのだ」からが第二連となっている。

Q、「柱頭」の読みを答えなさい。

ちゅうとう

Q、「いわば」の意味として正しいものを選びなさい。

ア::なぜなら

イ::つまり

ウ::いつかは

エ::例えるなら

Q、この詩の第一連の1行目から8行目には、どんな表現技法が使われているか答えなさい。

対句(対句法)

【解説】「カムチャツカ」に対して「メキシコ」、「若者」に対して「娘」など、対となる句を並べている。

Q、この詩の中で、カムチャツカは夜であることがわかる語句を詩から5文字で抜き出して答えなさい。

きりんの夢

Q、この詩の中で、メキシコが朝であることがわかる語句を詩から3文字で抜き出して答えなさい。

朝もや

【解説】朝もやとは、朝、地面付近にできるもやもやした霧のこと

Q、この詩の中で、ニューヨークが夜であることがわかる語句を詩から4文字で抜き出して答えなさい。

寝がえり

Q、この詩の中で、ローマが朝であることがわかる語句を詩から2文字で抜き出して答えなさい。

朝陽

Q、第一連の一行目から8行目では、どんなことを伝えようとしているか。「〜こと」と続くように、第一連の詩の中の言葉を使って答えなさい。

この地球ではいつもどこかで朝がはじまっている(こと)

Q、「どこかで朝がはじまっている」を言い換えた文を一文抜き出しなさい。

ぼくらは朝をリレーするのだ

Q、「経度から経度へと」とあるが、経度から経度へと何をするのか。詩の中から7文字で抜き出して答えなさい。

朝をリレーする

Q、「ぼくらは朝をリレーするのだ 経度から経度へと」で使われている表現技法を次の中から2つ選びなさい。

ア：隠喩

イ：直喩

ウ：倒置法

エ：擬人法

Q、この詩の中では「夜」と「朝」が繰り返し表現をされていることが特徴である。その特徴から、筆者は何を伝えたいのか。簡潔に書きなさい。

どこかで誰かが目を覚まし、朝をリレーすることで

世界はつながっていて、みなで地球を守っているということ。



野原はうたう 前期中間対策

名前

二年 組 番

Q、「あしたこそ」では、表現技法が使われているが、【使われている一行】と、なんとなく【表現技法】が使われているか答えなさい。

【使われている一行】とんでいこう どこまでも

【使われている表現技法】倒置法

Q、「あしたこそ」の詩の季節を答えなさい。

春

Q、「あしたこそ」の詩のテーマとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

A::親が子供を心配する気持ち

I::春の光あふれるのどかな風景

ウ::新たな旅立ちへの決意と希望

E::試練に何度も立ち向かう力

Q、「あしたこそ」で「はなひらく ひをゆめにみて」で使われている表現技法を答えなさい。

擬人法

Q、「おれはかまきり」で使われている表現技法を答えなさい。

対句(法)

Q、「おれはかまきり」の詩の季節は夏だが、「おう なつだぜ」という行以外に、夏だということが分かる行を2つ書き抜きなさい。

・おう あついぜ

・もえる ひをあびて

Q、「おれはかまきり」では、「あまり ちかよるな」とあるが、その理由として最も適切なものを次の中から選びなさい。

A::夏の厳しい暑さをうっとうしく思っているから

I::夏の暑さの中でも、ひとりでがんばろうと思っているから

ウ::自慢のかまの手入れに夢中だから

E::夏になり力がみなぎった自分は危険だから

Q、「おれはかまきり」では、「ひかっているぜ」とあるが、何がひかっているのか。詩の中から最も適切な一行を書き抜きなさい。

おれの ころも かまも

Q、「おれはかまきり」では、「きまっているぜ」とあるが、何がきまっているのか。詩の中から最も適切な一行を書き抜きなさい。

かまを ふりかざす すがた

Q、「おれはかまきり」の詩のテーマとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

ア：厳しい夏の暑さに耐える精神力 イ：かまきりの孤独な自然との戦い

ウ：運命を受け入れる覚悟と忍耐 エ：小さな生き物の生命力と自信



はじまりの風 前期中間対策

名前

年 組 番

Q、p.22「風景」の類義語(似た意味の語)として不適切なものを、次から一つ選びなさい。

ア 光景

イ 絶景

ウ 情景

エ 景色

Q、p.22「すたすたと」は、どのような様子を表しますか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 足早に歩く様子

イ のんびり歩く様子

ウ 力強く歩く様子

エ たどたどしく歩く様子

Q、p.22「一人で絵を眺めているレン」とありますが、「絵」はどこにあるのですか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア レンのクラスの教室

イ 学校の廊下

ウ 学校から見える町の一角

エ 美術室

Q、「絵」には何が描かれていたか。文章中の言葉を使い、二十字以内で書きなさい。

(例)この町の一角にある、いちよう並木と時計。

Q、レンが絵を眺める様子を、次のようにまとめます。空欄に入る言葉を、①は五字、

②は十三字で答えなさい。

・絵に描かれているのは、レンにとって見覚えのある風景だったが、(①)がして、レンは(②)眺めている。

① 新鮮な感じ

② 思わず引きこまれて、じっと

Q、p.23「レンは、取り残されたような気がした」とありますが、それはなぜですか。次の空欄に入る言葉を、①は五字、②は九字で答えなさい。

・友達(①)を迷わずに選んでやっているのに、自分は新しく始めたいことが(②)から。

① 好きなこと

② まだわかっていない

Q、p.23「レンは、吸い寄せられるように、いちよう並木の方へ向かった」は、レンのどんな様子を表していますか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア あの絵に描かれているいちよう並木を見に行くことを念入りに計画して実行する様子。

イ あの絵に描かれているいちよう並木を見に行こうとつぜん思い立ち行動する様子。

ウ **あの絵に描かれているいちよう並木の方に自然と気持ち向き、そちらへ向かう様子。**

エ あの絵に描かれているいちよう並木がある場所をぐうぜん通りかかった様子。

Q、p.24「この季節」とは、いつですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 春 イ 夏 ウ 秋 エ 冬

Q、p.24「レンは、はっとした」とありますが、その理由として適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア いちよう並木の先に時計台が見える風景は、絵にふさわしい風景だと感じたから。

イ **あの絵に描かれている風景が、今いる位置からの眺めであることに気づいたから。**

ウ あの絵の作者が想像で描いたと思っていた風景が、実際に存在することがわかってびっくりしたから。

エ 今いる場所の風景を描いたあの絵の作者の心情が、同じ場所に立つことで、とつぜん理解できたから。

Q、レンがいちよう並木を見ている場面において、レンの心に明るい変化が起きそうなることを、情景と重ねて暗示している部分があります。その部分を連続した二文で探し、初めの四字を書きなさい

ふわりと

Q、p.26「思い切った色彩」とありますが、具体的にどのような色彩で描かれているのですか。文章中から十七字で探し、初めと終わりの五字を書きなさい。

ピンクと青　　かれていた

Q、p.26「心は躍った」とありますが、この部分からわかるレンの気持ちとして不適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア わくわくする気持ち

イ どきどきする気持ち

ウ 不安に満ちた気持ち

エ 明るく楽しい気持ち

Q、p.26「絵が好きなんだね」とありますが、美術の先生がレンに声を掛けた理由として適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 何度も絵を眺めているレンを不(ふ)審(しん)に思ったから。

イ 一人きりで絵を眺めているレンを心配に思ったから。

ウ 絵に関心をもつレンと、絵の話をしてみたいと思ったから。

エ 美術部に入るか迷っているレンを、勧(かん)誘(ゆう)したいと思ったから。

Q、p.26「美術の先生」は、あの絵のどんなところがいいとレンに話していますか。文章中の言葉を使い、簡潔に書きなさい。

(例) 見えない風を描いているところ。

Q、p.27「窓から差しこむ光が少し強くなり、廊下はさっきよりも明るくなった」とありますが、この情景の変化は、レンの気持ちの変化を表していると考えられます。レンの気持ちの変化について説明した次の文の空欄に入る言葉を、①は十字以内、②は五字以内で書きなさい。③は、後の「」の中から適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

・レンは、中学校で(①)が見つからず取り残された気がしていたが、(②)という(①)が見つかって(③)気持ちになっている。

「ア 落ち着かない イ あせる ウ 緊張した エ 前向きな」

①(例) 新しくやりたいこと

② 絵を描く

③ エ

Q、時間や場所の変化から文章を三つの場面に分けるとすると、どのように分けられるか。二つめの場面と三つめの場面のそれぞれ初めの五字を書きぬきなさい。

二つめ…次の日曜日

三つめ…月曜日、ま



「ダイコンは大きな根？」 前期中間対策

名前

二年 組 番

Q、「ダイコンは大きな根？」の導入の役割として、例として登場する野菜を全て答えなさい。

・キャベツ・レタス・トマト・ナス

【解説】「ダイコンは大きな根？」では、第一段落が導入の役割の段落である。

Q、本文には筆者からの問いかけが2つ書かれているが、それぞれの問いかけが書かれている一文を、本文に書かれている順に2つ、抜き出して書きなさい。

【一つ目】それでは、私たちが普段食べているダイコンの白い部分はどの器官なのでしょう。【二つ目】なぜ、ちがっているのでしょうか。

Q、問2の「問いかけ」のうち、一つ目の問いかけの答えをまとめている一文を本文から抜き出して書きなさい。

つまり、ダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官からなっているのです。

Q、筆者は、問2の「問いかけ」のうち、一つ目の問いかけに答えるためにカイワレダイコンを取り上げているが、この文章の中ではカイワレダイコンを何と定義しているか。六文字で書きなさい。

ダイコンの芽

Q、「虫の害から身を守るため、辛み成分を蓄えているのです。」とあるが、「虫の害から身を守る」必要がある理由が分かる続きの二文を本文から抜き出し、それぞれの最初の10字を答えなさい。

・根には、葉で作られた

・これは、いずれ花を咲

【解説】虫の害とは、土の中の虫に根が食べられてしまうこと。そして、虫に根が食べられないようにする理由は、根には葉で作られた栄養分が豊富に運ばれ、それは花を咲かす時期に使う大切な栄養分だから。

Q、「大根下ろしを作るときに、辛いのが好きな人は下の部分が向いていますし、辛いのが苦手な人は上の部分を使うと辛みの少ない大根下ろしを作ることができます。」とあるが、その理由が分かるもつとも適切な一文を本文から抜き出して書きなさい。

ダイコンのいちばん上の部分と、いちばん下の部分を比較すると、下のほうが十倍も辛み成分が多いのです。

Q、ダイコンを力強く直線的に下ろすと、より辛みが増し、円を描くようにやさしく下すと、辛みが抑えられる理由が分かるもつとも適切な一文を本文から抜き出して書きなさい。

そのため、たくさんの細胞が壊れるほど辛みが増すことになります。

Q、「ダイコンは大きな根？」では題名の大根を「漢字」で表記していない。これを踏まえて、次の条件にしたがって本文の内容をまとめ、ダイコンは大きな根かどうか答えなさい。

【条件】

・「ダイコン」「大根」「漢字」「白い部分」というワードを使うこと。

ダイコンは漢字では「大根」と書くが、白い部分は根だけでなく胚軸の二つの器官から成り立っているため、完全な根とは言えない。

Q、「ダイコンは大きな根？」で筆者がもつとも主張したいことは何か、説明した次の文の中から、もつとも適切なものを選びなさい。

ア：私たちが食べているダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官から成っているのである。

イ：ダイコンは、虫の害から身を守るために、根の部分にはより辛み成分を蓄えており、これは植物の知恵ともいえる特徴である。

ウ：大根下ろしを作る時は、ダイコンの特徴を活用して調理すれば、辛みを少なくしたり、強くしたりするなど、さまざまな味を引き出すことができる。

エ：私たちが普段何気なく食べている野菜は、植物として観察してみると興味深い発見があり、新しい魅力が見えてくる。

部首一覧

心	忄	疒	厂	广	扌	尸	亻	口	艹	彳	阝	阝	宀	リ	イ	形
こころ	にすい	やまいだれ	がんだれ	まだれ	てへん	しかばね	さんずい	くにがまえ	くさかんむり	ぎょうにんべん	こざと	おおざと	うかんむり	りっとう	にんべん	部首名
応急志念	冷凍凝准	痛症疲病	原厄厘	広床店度	持打払折	尺尽局尾	海汗池決	国四回囲	草花芸英	役行後待	阿陰隊隠	郊邪郷郡	安宇守完	刊別判利	仁代仕仮	漢字の例
爰	言	亅	彳	讠	雷	頁	門	走	辶	禾	衤	穴	衤	犴	灬	形
えんによう	ごんべん	りっしんべん	ぎょうにんべん	たけかんむり	あめかんむり	おおがい	もんがまえ	そうによう	しんによう	のぎへん	ころもへん	あなかんむり	しめすへん	けものへん	れっか	部首名
建延廷処	語計許訴	快慣忙悔	役径彼待	笑第筋答	雪雲電震	頂順頑頭	閉開閑閣	起越趣題	週返近述	秋科秒秘	複被補裸	究空窓突	礼社祝神	猫独狩狂	点煮焦然	漢字の例



練習

次の漢字の部首名を答えなさい。

解答

(1) 筋 (たけかんむり)

(11) 役 (ぎようにんべん)

(2) 道 (しんによう)

(12) 建 (えんによう)

(3) 起 (そうによう)

(13) 尽 (しかばね)

(4) 任 (にんべん)

(14) 悔 (りっしんべん)

(5) 狩 (けものへん)

(15) 守 (うかんむり)

(6) 空 (あなかんむり)

(16) 複 (ころもへん)

(7) 病 (やまいだれ)

(17) 祝 (しめすへん)

(8) 床 (まいだれ)

(18) 雪 (あめかんむり)

(9) 秋 (のぎへん)

(19) 語 (ごんべん)

(10) 阿 (こざと)

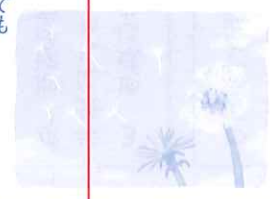
(20) 郊 (おおざと)

基本 1 野原はうたう

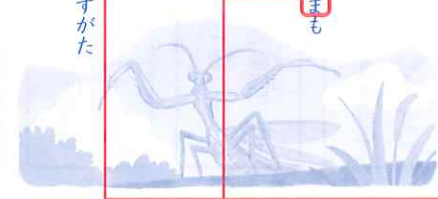
意味や表現の特色をとらえながら詩を読む。

次の詩を読んで、後の問いに答えなさい。

① ひかりを おでこに
2 くつつけて
3 はなひらく ひを
4 ゆめにみて
5 たんぽぽわたげが
6 まいあがります
7 とんでいこう どこまでも
8 あした
9 たくさんの「こんにちは」に
10 てあうために



② おれはかまきり かまきり りゅうじ
③ おう なつだぜ
④ おれは げんきだぜ
⑤ あまり ちかよるな
⑥ おれの「こころも かまも
5 どきどきするほど
6 ひかっているぜ
7 おう あついぜ
8 おれは がんばるぜ
9 もえる ひをあびて
10 かまを ふりかざす すがた
11 わくわくするほど
12 きまってるぜ



① ひかりを おでこに／くつつけて」が表している様子を、次のように説明した。
空らんに入る言葉を一つ選びなさい。
＊わたげの□の方がひかっている様子。
ア 上 イ 中 ウ 下 エ 右

ア 10

2 ①の詩の7～10行目は、だれ（何）の思ったことか。詩の1～6行目の中から七字で書きぬきなさい。

たんぽぽわたげ

3 ②「たくさんの「こんにちは」に／てあうために」にこめられた意味を、次から一つ選びなさい。

イ 10

ア あしたこそ、きちんとあいさつをしたい。
イ とんでいって多くのであいを経験したい。
ウ とんでいった先のことを覚えておきたい。
エ だれよりもきれいな花をさかせてみたい。

4 ③「おう なつだぜ」とあるが、夏の太陽が照りつける様子をえがいた一行を書きぬきなさい。

もえる ひをあびて

5 ④「あまり ちかよるな」というのは、なぜか。最も適当なものを、次から一つ選びなさい。

エ 10

ア つかまたえさがにげてしまいうから。
イ かまの近くにいとあつくいるから。
ウ 人間につかまえたれたいから。
エ かまだけがするかもしれないから。

6 「おれ」の何と何が⑤「どきどきするほど／ひかっている」のか。詩から二つ書きぬきなさい。

こころ かま

7 ⑧の詩はどのように音読するのがよいか。最も適当なものを、次から一つ選びなさい。

ウ 10

ア ゆったりと読む。 イ 悲しそうに読む。
ウ いせよく読む。 エ 弱々しく読む。

8 ①と⑧の二つの詩に共通している特徴を次から二つ選び、記号で答えなさい。

イ オ

ア ばかばかとした春の野原をえがいている。
イ 人以外のものになったつもりで書かれている。
ウ 小さな動物のかわいい様子をえがいている。
エ 前半と後半で、文字数や行数がそろっている。
オ 生き物の様子を季節感とともに表している。

○おでこ
＝
わたげの上の方のこと。

2 「たんぽぽ はるか」は1～6行目の中ではないのでちがう。

3 「たくさんの「こんにちは」に／てあうために」から、たんぽぽの綿毛が、多くの他者との出会いを期待しながら飛んでいく様子がわかる。

4 「もえる ひをあびて」は、かまきりが夏の太陽に照らされている様子を表している。

5 「こころも かまも」ひかっている」ということから、「ちかよるとかまだけがするぞ」と伝えたいことを読み取る。

6 詩の4行目に注目しよう。

7 「げんきだぜ」「がんばるぜ」などにふさわしい読み方を選ぶ。

8 共通しているものを選ぶ。⑧は夏なので、アはまちがいが。エは⑧だけに言える特徴。

100点満点アシスト

発展 1 朝のリラ

次の詩を読んで、下の問いに答えなさい。
朝のリラ
谷川 俊太郎

- ①「カムチャツカの若者が
きりんの夢を見ているとき
②メキシコの娘は
朝もやの中でバスを待っている
③「ニューヨークの少女が
ほほえみながら寝がえりをうつとき
④「ローマの少年は
柱頭を染める朝陽にウインクする
⑤この地球では
いつもどこかで朝がはじまっている
⑥ぼくらは朝をリラにするのだ
経度から経度へと
そうしていわば交替で地球を守る
眠る前のひととき耳をすますと
どこか遠くで目覚時計のベルが鳴っている
それはあなたの送った朝を
誰かがしっかりと受けとめた証拠なのだ



谷川俊太郎「朝のリラ」より

問いを整理

「ぼくらは朝をリラにするのだ」という表現が表している内容・様子は何か、まとめてみよう。

詩の表現	表している内容
ぼくらは	地球上の人たちは
朝をリラにする	順番に、朝をむかえている

地球上に住む人たちに順番に朝がやって来るということ、まるで一つのリラのチームのように「朝」というバトンを送り合っていると表現しているんだね。



- 1 ①②③を、朝を表しているものと、夜を表しているものに分けなさい。
朝：① ② ③ 夜：④ ⑤ ⑥
* 地球の上で遠くはなれている。

- 2 ①②③のそれぞれの場所は、どうはなれているか。空らんに入る言葉をそれぞれ二文字で書きぬきなさい。

- 3 ①「この地球では……朝がはじまっている」を適切に言いかえたものを、一つ選びなさい。

- 4 ②「地球を守る」とは、ここではどうすることか。次から一つ選びなさい。

- 5 ③「目覚時計のベルが鳴っている」と似た意味の表現を、詩の中から九文字で書きぬきなさい。

- 6 ④「しっかりと受けとめた」とはどんな状況か。次から一つ選びなさい。

- 7 「ぼくらは朝をリラにするのだ」とは、どんな様子を表現しているか。書き出しは「地球上の人たちが」で始め、二十文字以上二十五文字以内で書きなさい。

地球上の人たちが、順番に朝をむかえていく様子。

答えの要素

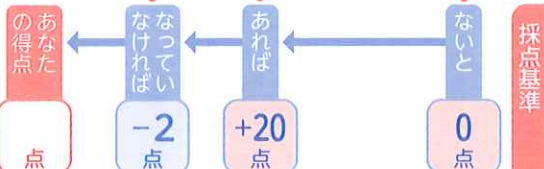
- ①「地球上の人たちが」という言葉。

地球上の人たちが、順番に朝をむかえていく様子。

- ②「順に朝をむかえている」という要素。

- ③文末は「様子」などで結ぶ。

- これは× 指定語「地球上の人たちが」で書き始めていない。
20～25文字以内で書いていない。



100
満点
アジスト

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

月曜日、また絵の所へ行ってみた。いちよう並木と時計。昨日、自分が立った場所を、レンは、絵の中に見た。思い切った色彩で描かれた風景に、心は躍った。この絵に、そんなにも引きつけられることが、自分でも不思議だった。

「絵が好きなんだね。」

後ろで声がした。レンは振り向いた。美術の先生だった。

「この前も、ここで見ていたでしょう。」

「はい。これ、あのいちよう並木ですよ。」

「ええ、きつと。これを描いた人、この学校の卒業生なんですよ。」

「そうなんです。」

先生はレンの横に立った。だまって絵を眺める先生の風景を見つめた。

「見えない風を描いているってところがいいよね。」

「風——。」

先生はにっこりした。

それから、楽しそうな足取りで美術室へ向かうと、ドアを開け、中に入った。ドアが閉まると、辺りはまた静かになった。薄暗い廊下を、窓からの光が照らしている。

③ もう一度、レンは、ゆくりと絵を眺めた。確かに、見えないはずの風が表現されている気がした。少し、どきどきした。自分も絵を描いてみたい、と思った。窓から差しこむ光が少し強くなり、廊下はさつきよりも明るくなった。

⑥ そうだ、絵を描いてみよう。新しいことをやってみよう。

ピンクと青と緑と黄色が、色とりどりのそよ風のように動きだす気がした。レンの心にも、ざわざわと風が吹き始めた。

〔録音用〕「はじまりの風」より

1 この文章で書かれているのはどんな場面か。次の空らんにはまる言葉を書き抜きなさい。

美術室

が美術の先生と話した場面。

2 ①「美術の先生」がレンとの会話に満足していることがわかる表現を、六字と八字で書き抜きなさい。

にっこりした

3 ②「薄暗い廊下を、窓からの光が照らしている」という情景が表しているレンの気持ちを、次から一つ選びなさい。

ア これからどうしようかと不安を感じている気持ち。イ 一人きりになってさびしさを感じている気持ち。ウ 不安が完全に消え、楽しくてたまらない気持ち。

4 ④「迷いの中で、少し希望を感じている気持ち」とあるが、絵の中の何を見ようとしたのか。八字で書き抜きなさい。

見えないはずの風

5 ⑤「③・⑥のレンの心情を、それぞれ一つずつ選びなさい。」

ア 喜び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

6 「レンの心にも、ざわざわと風が吹きはじめた。」という表現は、レンのどんな気持ちを表しているか。「新しいこと」「意欲」の二語を使って、二十五字以上三十字以内で書きなさい。

新しいことをやってみようという意欲が高まっている気持ち。

1 文章全体を読んで、「どこで「だれ」が「何」をしているのかをとらえよう。」

2 会話の直後に着目。先生が笑顔を見せて、楽しい気分になっているとわかる。

3 情景描写をおさえる
○薄暗い廊下
○窓からの光
○不安な気持ち。
○中学生になって始める「新しいこと」は「絵」かもしれないという希望。

5 心情をおさえる
④直後の文に着目。「心は躍った」から読み取る。
⑥「そうだ、……やってみよう。」という決意を読み取る。

別解例
○「絵」という新しいことに対する意欲がわいてきた気持ち。
○新しいことにチャレンジする意欲が出てきてどきどきする気持ち。

答えの要素

①「新しいことをやってみよう」という要素。

新しいことをやってみようという意欲が高まっている気持ち。

② それに対し意欲が高まる」という要素。

条件をチェック

③ 指定の二語を使い、文末は「気持ち。」で結ぶ。指定語「新しいこと」「意欲」を使

これは×

25～30字で書いていない。

採点基準

あれば +10 点

あれば +10 点

なっていない -2 点

あなたの得点

この二つをもとに考えよう！



①新しいことに挑戦する

②そのことに対して、意欲が高まっている

最後の一文の前の二文に注目。

「新しいことをやってみよう。」

ピンクと青と緑と黄色が、色とりどりのそよ風のように動き出す気がした。」



1 —の漢字は仮名に、仮名は漢字に直しなさい。①②③④⑤は送り仮名も書きなさい。

① 学校の廊下。

② 草木が芽吹く。

③ 大胆な行動。

④ 美しい色彩。

⑤ 心が躍る。

2 —の言葉の意味を、後からそれぞれ選びなさい。

① 思い思いに過ごす。

② キャンプにさそわれ、心が躍る。

③ 色とりどりの花が咲く。

④ 菌医者に向かう足取りが重い。

ア わくわくする

イ 足の運び方 ウ よく考える

3 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

◀ファイルにとじて、復習に活用しよう。▶



赤いチェックシートを使えば、繰り返し学習できます。

ろうか
めぶく
だいたん
しきさい
おどる

1 知技 3点×10 かける
「王」が二つ
⑥ 毛布を掛ける
⑦ 新鮮な魚
⑧ 息を吸う

⑨ 通学路に慣れる
⑩ 星が輝く
カタカナの「レ」のように。

絵の作者も、ある日、ここに立って辺りを見たのだろう。同じ場所に今、自分も立っている。作者が描いたのと同じ角度から、風景を見ている。この発見に、レンは、ちよつとうれしくなった。ふわりと、風が吹いてきた。やわらかな春の風は、レンの前髪をゆらして過ぎていった。作者がここに立った季節は、いつだったのだろう。レンにはわからない。なぜなら、絵の中のいちよう並木は、ピンクと青と緑と黄色で描かれていたからだ。かなり大胆な色使いだが、作者の心には、そのように映ったのだらう。きっと、実際の風景と、作者の想像の風景とが重なり合って、あの絵が生まれたのだ。春のおだやかな光の中を、レンは、さつきよりもずっと軽い足取りで、いちよう並木を抜けて家に帰った。

3 思考表 5点×10				
③	①	②	①	①
オ	エ	イ	作者	いちよう並木
④	②	②	同じ角度	
イ	ア	③	絵の中のい	
		④	実際の風景	
		⑤	作者の想像	
		⑥	重なり	
		⑦	軽い足取り	

(録別頁「はじまりの風」より)

(1)ⅡⅢ 傍線部直後の二文から読み取る。「作者が描いたのは、いちよう並木の絵を指している。」
(2) 絵の中のいちよう並木が緑なら春や夏、黄色なら秋だとわかるが、実際には色とりどりだったために、季節がわからなかったのである。

(3) 「かなり大胆な」からの二文に着目する。レンは絵の色使いを大胆だと感じているが、一方で作者の心に映った風景と実際の風景が重なり合ったのだらうと納得している。

(4) 「足取り」は気持ちと連動することが多い表現である。ここでは「軽い足取り」とあるので、気持ちも軽いことがわかる。

大問2の復習

おぼえよう

色とりどり 種類がいろいろある
思い思いに 各々が思った通りに
足取り 足の運び方
心が躍る わくわくする

読み方は「おど(る)」

①(一)に入る言葉として適当なもの、上の語句から選びなさい。
②試合に負けた弟の()
は重い。
③それぞれの人が、広場で()
()過ごしている。

答え ①足取り ②思い思いに

基本 3 ダイコンは大きな根?

比較や段落の役割に着目し、文章の内容をとらえる。

組	番	名前
加減	正解	得点
50	50	100

100 満点アシスト

1 —の漢字は仮名に、仮名は漢字に直しなさい。

① 植物の茎。

② 根が伸びる。

③ 足跡をつける。

④ 植物の知恵。

⑤ 細胞を破壊する。

くき
の
あしあと
ちえ
はかい

1 知覚 3点×10

はねるやさい

⑥ 野菜の種類。

⑦ 単純でない。

⑧ 植物の観察。

「ム」を忘れない

⑨ 新しい魅力。

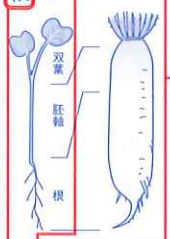
⑩ 話題の提示。

2 次の空欄に入る言葉を、後からそれぞれ選びなさい。

- ① では、 また会おう。
② 昼は暑い。、夜は寒くなる。
③ 僕は窓の外を見た。
④ 鳥は風を利用して高く飛ぶ。
ア いっぱう イ これまで ウ より
エ 何気なく オ いずれ カ 例え

3 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ダイコンの芽であるカイワレダイコンを見ながら考えてみます。カイワレダイコンは、**双葉と根**、その間に伸びた**胚軸**とよばれる茎から成り立っています。根の部分には、種から長く伸びた**主根**と、主根から生えている**細いひげのような側根**があります。これに対して、私たちが食べるダイコンをよく見てみると、下のほうに細い**側根**が付いていたり、側根の付いていた跡に穴が空いていたりするのがわかります。ダイコンの下のほうは**主根**が太ってできているのです。いっぽう、ダイコンの上のほうを見ると**側根**がなく**すべすべ**しています。この上の部分は、根ではなく**胚軸**が太ったものです。つまり、ダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官から成っているのです。



3 思弁表 5点×10	1 ダイコンの芽	2 双葉	3 胚軸	4 細いひげ	5 側根	6 穴	7 すべすべ	8 側根	9 主根	10 胚軸	11 F
-------------	----------	------	------	--------	------	-----	--------	------	------	-------	------

【福垣栄洋「ダイコンは大きな根?」より】

(1) ①の直前に注目。

(2) 「双葉と根」の間に「胚軸」があることに注意。

(3) ②の直前に「……のよう」なとある。

(4) 下のほう
〇下は主根
〇上は胚軸
〇側根が生えている
〇側根のあとの穴も空いている

〇側根が生えていない
〇すべすべしている

大問2の復習

おぼえよう

いずれ ①いつか必ず
いっぽう ②対比する
より ③もっと・さらに
何気ない ④特に考えず

読み方は「なにげない」

①()に入る言葉として適当なものを、上の語句から選びなさい。

- ①あの人、()
プロの選手になると思う。
②赤組は百点だ。()
白組は百五十点だ。

答え ①いずれ ②いっぽう

発展 3 ダイコンは大きな根?

【学習時間】P.42 / 45 20分

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

①この二つの器官は、じつは味も違っています。なぜ、違っているのでしょうか。

②胚軸の部分は水分が多く、あまみがあるのが特徴です。胚軸は、地下の根で吸収した水分を地上の葉などに送り、葉で作られた糖分などの栄養分を根に送る役割をしているからです。

③いっぽう、根の部分は辛いのが特徴です。ダイコンは下にいくほど辛みが増していきま

す。ダイコンのいちばん上の部分と、いちばん下の部分を比較すると、下のほうが十倍も辛み成分が多いのです。ここには、植物の知恵ともいえる理由がかくされています。

④根には、葉で作られた栄養分が豊富に運ばれてきます。これは、いずれ花を咲かせる時期に使う大切な栄養分なので、土の中の虫に食べられては困ります。そこで、虫の害から身を守るため、辛み成分を蓄えているのです。

ダイコンの辛み成分は、普段は細胞の中にありますが、虫にかじられて細胞が破壊されると、化学反応を起こして、辛みを発揮するような仕組みになっています。そのため、たくさんの細胞が壊れるほど辛みが増すことになります。



⑤これらの特徴を活用して調理すると、ダイコンのさまざまな味を引き出すことができます。例えば、大根下ろしを作るときに、辛いのが好きな人は③の部分を使うと辛みの少ない大根下ろしを作ることができます。また、ダイコンを力強く直線的に下ろすと、細胞が破壊されて、より辛みが増します。逆に、円を描くようにやさしく下ろせば、破壊される細胞が少なくなり、辛みが抑えられるのです。

⑥辛みの強い大根下ろしを作るには、どのように下ろすか。十字で書き抜きなさい。

力強く直線的に下ろす

⑦「ダイコンは……増していきます。」とあるが、それは何のためか。「花」「虫」の二語を使って二十字以上三十字以内で書きなさい。

例 花を咲かせるための栄養分を虫に食べられるようにするため。

1 ①段落の二文目で、「なぜ……でしょう。」と問いかけている。

2 直後の文に書かれている。

3 同じ段落に、「いちばん上の部分と、いちばん下の部分を比較すると、下のほうが十倍も辛み成分が多い」とある。

4 ④段落の十一～十三行目にある。ア・ウ・エは本文の内容と違う。

5 ダイコンは、下にいくほど辛いと説明されていることから考える。

別解例

○花を咲かせるときの大切な栄養分を虫に食べられるのを防ぐため。
○根に運ばれた花を咲かせるための栄養分を、虫の害から守るため。

記述式トレーニングの自己採点ナビ

問われていること
ダイコンは下にいくほど辛みが増すのは、
なんのためか。

①注目

・根には、葉で作られた栄養分が運ばれてくる。
・それは、いずれ花を咲かせるための栄養分。

・その栄養分を、虫に食べられては困る。
・虫の害から身を守るため(花を咲かせるための栄養分を守るため)、辛み成分を蓄えている。

②の内容をまとめよう。



答えの要素

①「花を咲かせるための栄養分」という要素。
②「虫に食べられないため」という要素。

条件をチェック

③文末は「ため。」などで結ぶ。

これは× 指定語「花」「虫」を使っていない。
20～30字で書いていない。

採点基準

あれば +10点
なっていない -2点
あなただけの得点

組 番号 名前
得点 100

100 満点アシスト